

# スニユ中

シネスコ版

道新 No. 176 曙 - 礼讃 110px (本編トッパ追加)

高知新 No. 261 本編同V

新愛媛 No. 89

No. 426 37.3.16

甲新同 No. 102 意気あがる島カーブ - 不天戦 184px (本編トッパ追加)

スポーツ

## 一、フランス・スキーの妙技

——新 潟

かつて世界のアルペンスキー界に君臨したフランス・スキーの王者エミル・アレがこのほど日本を訪れ新潟県苗場スキー場でその妙技を披露しました。フランス派独特の柔軟なスラロームは、ザイラーらしいオーストリアブームにわくスキーファンの目をみはらせることでしょう。

## 一、"ゴネ得"はいたしません

——オリンピックの町

オリンピックを二年後にひかえ、国立競技場の拡張に反対し断固立ちのきを拒んでいた三〇〇世帯の人びとが三月十四日、住民大会を開き、オリンピック協力の決議をしました。そして未だにがんばっている三〇世帯の反対組へデモンストレーション、更に都庁へは賛成デモをかけたこれにはさすがの役人もいささか面くらった様子です。

## 一、さっちゃんの日

——神 奈 川

去年はるるる海の向うのコンゴから横浜の岡野さんの家へもらわれて来てから早くも一年程たちました。家では二つ年上のお兄ちゃんとの仲良し、さっちゃんのパパは大学の先生、勿論研究材料なのですがこの頃では言葉覚えて始めました。でもご飯と引き換えはちとつらいとこ、普段はママがさっちゃん的面倒をみていますがなかなかのおてんば娘です。

アイモ風土記

## 一、"おかみさん劇団"をたずねて

——愛 知

〃行く川に青田の風や村つづき〃と詠われた西三河の田園都市も、かつては岡崎五万石の蔭に泣いた貧しい集落でした。

幕末の治山治水と新田の開発は、やがて明治用水を起し、今日の穀倉地帯を見るにいたったのです。こうして農業近代化のモデル・ケースとして「日本のデンマーク」とまで讃えられたこの地方にも工場が進出。そして安価で而も新鮮な労働力としてこの地方の若い農民層を吸収していったのです。

このため先進的だったかつての農業王国も今は昔の語り草、野良仕事はもっぱら年寄りと女たちという有様。

そうしたなかで幸田町のおかみさんたちは、娯楽に恵まれない年寄り達へ温いサービスをと歌舞伎をはじめました。

すでに十年というキャリア、だし物も十種を数えています。

こうして新しい時代と共に生まれた〃おかみさん歌舞伎〃はさまざま反響のうちに古里の風土を大きく変えようとしています。

663px

304px

146px

88px

114px